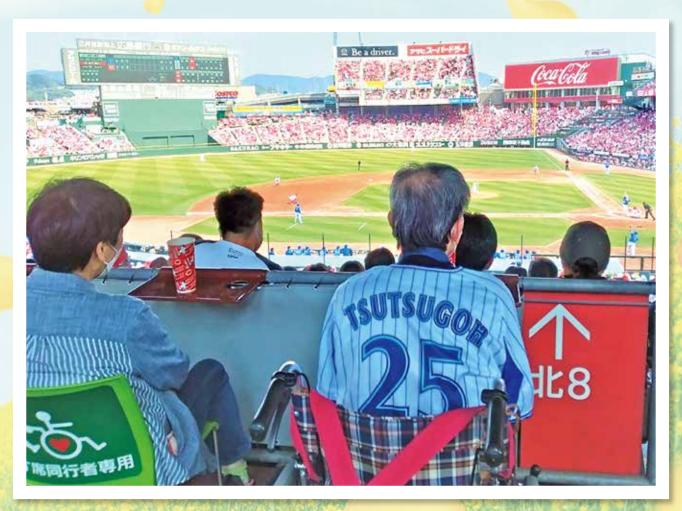


- ♥特別養護老人ホームハートウイングケアハウス永楽荘
- ♥ショートステイ(短期入所) ♥居宅·老人介護支援事業所
- グループホーム ロ和 サロン こいせん グループホーム永田ハイム
- Tel.0824-89-2700 Fax.0824-89-2800
- 第2ハートウイング第2ハートウイング西館Tel.0824-75-0605 Fax.0824-73-1313 ホームページアドレス:http://kuchiwa-fukushikai.jp/



特別養護老人ホームハートウイングご利用者プロ野球観戦(12ページに掲載) (5月7日マツダズームズームスタジアム)

挨拶

お詫びを申し上げさせて頂きます。

新年度を迎え



増 原

豊

介護理 念

一、小さな気遣いが大きな安心へ

、利用者様は満足を ご家族には安心を

、老後は明るく楽しく

防対策に徹底すると同時に職員も私生活での感染予防に徹し「持ち込まない・感染させな サービスの提供を基本と心掛け、又、施設内での感染の発生を避けるべく基本的な感染予 う宜しくお願い申し上げます。 情とご支援を賜りまして衷心より厚くお礼申し上げます。引き続きご支援いただきますよ い」をモットーとして一年間頑張って参りました。 地域の皆様方には日頃より口和福祉会ハートウイングの諸事業につきまして格別なご厚 **令和四年度も前年度に続きコロナ禍のもとでのスタートとなりました。安心安全な介護**

外出行事の縮小などご不便をおかけしたことはありましたが、安心した毎日を送って頂く した信用と信頼を大きく失墜させる事態となり、管理者として誠に申し訳なく心から深く しました。この事は、職員に対する日頃の管理監督の不行届き、又、開設以来培って来ま イングの存在すら疑われる事件であり、被害者になられた入居者様やそのご家族はもとよ ことができたのではないかと思っております。 了する事ができました。お陰様で感染者の発生もなく入居者の皆様にはご面会の制限や、 他方、昨年十一月、職員による虐待事件が発覚致しました。介護施設としてのハートウ ワクチン接種につきましても三回とも関係機関やご家族のご協力を得て、スムーズに完 ハートウイングをご利用の皆様、地域の皆様に対し多大なご迷惑とご心配をお掛け致

第1ハートウイング周辺の田園風景

広報ウイング 第29号

理事長

告の機会を持たせて頂く予定としております。 査等行って頂いておりその結果を待ってご家族の皆様方には後日、 による第三者調査委員会を設置いたしまして事件の原因となった背景と再発防止の為の調 この事案につきましては、弁護士二名と一般社団法人広島県介護福祉士会役員三名 改めてのお詫びとご報

励行を掲げました。 さて、令和四年度のスタートにあたり、年度目標として「ハートウイング介護理念」の

一、小さな気遣いが大きな安心へ

、利用者様は満足を ご家族には安心を

一、老後は明るく楽しく

るものと確信致しております。 介護理念に沿ったものとなっており、 様との信頼によるものと考えております。従いまして令和四年度の事業目標・計画もこの してくれる事を期待するところであります。介護のための基本的な心掛けの精神は利用者 これは、故有田会長が提唱された介護理念であり、職員として全員が暗唱し、 利用者様が安心、安全で穏やかな毎日を送って頂け 実践に移

クチン接種等必要に応じた予防対策に関係機関と連携しながら感染予防に役職員一 指すものであり、 供と併せ、 ラ」が無いかを検証する事により介護現場の効率化を図り、標準化された適切な介護の提 者様一人一人に応じた、適切な介護サービスを、職員誰もが提供する事ができることを目 しており、 次に、今年二月から取り組んでおります介護業務改善計画についてご報告をさせて頂き 利用者様にとって安心、安全な介護現場の実現を目的とするものです。 介護専門コンサルタントの指導の下、現在の介護業務を見直し「無理」「無駄」「ム 高止まりの傾向にあるようにみられます。これからもPCR検査や抗原検査、 職員の適正配置の見直に取り組みます。介護業界は慢性的な労働力不足に直面 将来においても更に深刻化することが予測されています。その様な中で、 終息の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症は、第六波の山は越えたよ 決して必要な介護サービスを削り、人員の削減を目的とするものではな 一丸と ワ

今後共、地域の皆様方の一層のご指導とご鞭撻をお願い申し上げ挨拶とさせて頂きます。

なって取り組む所存でございます。



新型コロナウイルス感染予防ワクチンの3回目接種が今年2月に無事終了しました



新型コロナウイルス発生に備えての予防着着脱研修

慰問·交流



師走の月、慰問に来ていただきました (花ノ本寿百弘 社中の皆さん)

□和小学校の皆 さんとのオンラ イン交流会 (グループホー ム□和にて)





グループホーム口和 の皆さんの手作りの 雑巾を交流会のお礼 に贈りました

介護基研修



広島県介護福祉士会のご協力を得て、 介護基礎研修を実施しました。



介護業務改善



介護業務改善への取組について職員への説明会開催。



介護業務改善の一環としてリーダーシップ研修









ートウイング











ノンアルコールです







今年も美味しそうな さんまを仕入れて きました。









12



念願のプロ野球観戦に行ってきました!!

カープファンが多いご利用者の中で唯一ベイスターズファンの堀江五男さん。ある時、職員の中から、「いつか、ベイスターズ戦に連れて行ってあげられんかね。」「行かれるよお。行こうやあ。」という声があがり、"ベイスターズ観戦プロジェクトチーム"を立ち上げたのが2年前。チケット



も購入できてワクワクしていた時、新型コロナウイルスの第1波でやむなく中止となりました。 「今年こそは行きたいね」ということで、念願叶い5月7日土曜日にマツダズームズームスタジ アムへ行きました。結果は残念ながら1対2でサヨナラ負けでしたが、五月晴れの中、満員の球場 でベイスターズ戦を満喫できました。

より良い介護をさせて頂くために職員の資格取得を奨励しています

ハートウイング資格者一覧

介護福祉士	52 名	管理栄養士	2名
介護支援専門員	15名	栄養士	2名
看護師(准看護師含)	14名	給食用特殊料理専門調理師	1名
理学療法士	3名	調理師	8名
社会福祉士	1名	広島県認知症介護指導者	1名
社会福祉主事	9名	認知症管理者研修終了	2名
ホームヘルパー 1 級	4名	認知症介護実践リーダー研修終了	2名
ホームヘルパー2級	34 名	認知症介護実践者研修終了	8名
介護福祉士実習指導者講習会修	了者 2名	認知症ケア専門士	4名
介護労働講習実務者研修終了	1名	第2種衛生管理者	4名
介護職員初任者研修終了	9名	社会保険労務士	1名
		職員数 1/13夕(会和/年/日1日	1111年)

職員数 143名(令相4年4月1日現在)

附

物

8

口和小学校(一年生)
コ和小学校(四年生・二年生)

オンライン&流 川崎弘子(朗読ボランティア) 川崎弘子(朗読ボランティア)

ア本寿百広社中(舞踊) 敬称略・順不同

しまして心よりお礼申し上げます。ていただきました。皆様の善意に対は、ご利用者のために有効に使わせ多くの皆様からいただいた物品

効に活用させていただきます。す。施設ご利用の皆様のために有しまして心よりお礼を申し上げまいただきました。温かい善意に対いただきました。温かい善意に対

(令和3年4月1日からげます。

附

書意の灯

口和福祉会決算報告 令和2年度

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日 (単位:円)

収益 658,922,783 サービス活動 増減の部 費用 661,059,329 サービス活動増減差額 -2,136,546 3,260,738 サービス活動外 収益 増減の部 2,950 費用 サービス活動外増減差額 3,257,788 1,121,242 経常増減差額 収益 1,512,175 特別増減の部 1,306,000 費用 特別増減差額 206,175 当期活動增減差額 1,327,417 前期繰越活動増減差額 778,657,151 9,227,500 その他積立金取崩額 その他積立金積立額 677,512 次期繰越活動増減差額 788,534,556

資金収支計算書	(自)令和2年4月1日(至)令
(単位:円)	令和3年3月3日

ì	事業活動収支	収入	662,183,521
	尹未心刬以又 	支出	632,525,222
	事業活動資金収え	29,658,299	
	佐郎教供笠同士	収入	1,512,175
	施設整備等収支	支出	4,450,934
	施設整備等資金収支差額		-2,938,759
	その他の活動収支	収入	110,420,566
		支出	3,527,384
	その他の活動資金収支差額		106,893,182
	当期資金収支差額合計		133,612,722
	前期末支払資金残高		245,520,975
	当期末支払資金残高		379,133,697

_
_
NAIL.
A VI
/111
_
_
PI - X

全和ご年ご月3日現在

資産の	資産の部		負債の部	
流動資産	393,730,451	流動負債	34,873,426	
固定資産・基本財産	721,333,223	固定負債	25,430,348	
固定資産・その他	54,815,565	負債合計	60,303,774	
		純資産の部		
		基本金	16,000,000	
_		国庫補助金等特別積立金	303,752,671	
		その他積立金	1,288,238	
5 		次期繰越活動増減差額	788,534,556	
3		(うち当期活動増減差額)	1,327,417	
帝 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		純資産合計	1,109,575,465	
資産合計	1,169,879,239	負債・純資産合計	1,169,879,239	

※口和福祉会のホームページにも掲載しています。 アドレス: http://kuchiwa-fukushikai.jp/

介護保険サービス情報

ハートウイング居宅介護支援事業所

居宅介護支援事業所では、介護保険をご利用されるために必要なサービスのご提案をさせ ていただき、ご希望に添った計画を作成をしています。

居宅介護住宅改修(介護予防住宅改修)

より安全な生活が送れるように住宅を改修する。 *事前と事後に申請が必要です

生活環境を整えるための住宅改修に対し、20万円を上限として費用の7割~9割が住宅改 修費として支給されます。

(費用が20万円以上かかった場合、自己負担1割の方は2万円が自己負担額です。)

改修例





○介護保険の対象となる工事の例

- ・手すりの取り付け
- ・段差や傾斜の解消
- ・滑りにくい床材、移動しやすい床材への変更
- ・開き戸から引き戸等への扉の取り換え、扉の撤去
- ・和式から洋式への便器の取り換え
- ・その他これらの各工事に付帯して必要な工事
- *屋外部分の改修工事も給付の対象となる場合があります。

「フレイル 」ってどういうこと?

健康と要介護状態の中間のことをフレ イルといい私たちの健康を脅かします。 フレイルや要介護状態になっても元に戻 ることができます。介護が必要になった と諦めるのではなく健康な状態を目標に 生活することが大切です。

(紹介者:ハートウイング理学療法士 加藤貴史)



「介護予防と熱中症対策~速歩きと1杯の牛乳~」

介護予防を目指す運動として『インターバル速歩』を紹介します。

(紹介者:第2ハートウイング理学療法士 岸野吉哲)

『インターバル谏歩』

- 「速歩き3分 | と「ゆっくり歩き3分 | を 1セットとし、1日5セット(計30分) を週に4日実施。
- ●速歩きは、「ややきつい」と感じる程度。
- ●体力・筋力の向上、生活習慣病の改善等の効果が期待されます。

○運動の後にはコップ1杯の牛乳

運動直後に牛乳のような糖質とたんぱく質を含んだ食品を摂ると、循環血液量が増え て、発汗量も増し、より効果的に暑さに身体を慣らしていくことができるため、熱中症 対策になると言われています。